



## 平成30年度の修了にあたって

3月に入り柔らかな日差しが降り注ぎ、また、今週に入ってから、日中の気温が高くなり、雪がぐんぐん解けていきます。もうすぐ春の訪れです。

さて、学校は18日に第91回卒業証書授与式を行い、12名の子どもたちが本校を巣立っていきました。卒業生のみならず在校生の態度もとても立派であり、1年間の学習のまとめとして相応しい姿でした。

インフルエンザ等により、式への練習が十二分に行うことができなかった面もあった6年生ですが、当日の卒業証書授与の真剣なまなざしや礼法等が、卒業生として堂々たるものでした。さすが本校の6年生です。その姿を見つめ、呼びかけ・歌で卒業生に思いを伝える在校生の姿には、卒業生の心も動かされたことに違いありません。今までの6年生と在校生との関わりの深さを感じました。

卒業生がこれからの3年間、今度は中学校で活躍する様子が聞こえてくることを楽しみにしています。しっかりと目標を持ち、それを実現できるようコツコツと努力してほしいと願っています。



卒業式の次の日のことです。掃除時間に学校内を回りました。いつものようにどの学年も掃除に一生懸命取り組んでいましたが、そのときいつもとは違う光景に出会いました。階段と1階廊下、1年生教室を1年生だけで掃除をしていたのです。今までは、6年生と一緒にやっていたのですが、6年生が卒業した今日からは、1年生だけでやらなければなりません。箒でごみを集めたり、床の雑巾がけをしたり、周りに水をこぼさないように雑巾を絞ったりなど6年生に教えてもらったことを活かして自分達だけでしっかりと掃除をする1年生の姿がありました。その様子を見ながら、「4月からの6年生の関わりが1年生の成長を支えてきたんだ。」と改めて思いました。

本日は修了式があり、式の中で各学年の代表の子に修了証書を手渡しました。1年前の4月ごろの顔と比べ、どの子もすっかりその学年の顔になっていました。この1年間、どの子も様々な状況、場面の中で努力を積み重ねてきたからです。一人一人できるようになったこと、身に付いたことなどは異なると思いますが、間違いなく心も体も確実に大きくなりました。そして、これからももっともっと大きく伸びてほしいと願っています。

春は別れ、そして出会いの季節です。このたびの人事異動により数名の職員が退職、転出いたしますが、4月には新しい職員が加わります。また、子ども達の学年も一つずつ上がり、ピカピカの17名の新1年生も入学してきます。

学校も気持ちを新たに、一丸となって子ども達の教育に取り組んでいきますので、皆様の変らぬご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

(3月22日 校長 荒 雅樹)

### 子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

#### ●電話相談

☎ 0120-3882-56  
(無料、毎日24時間対応)

#### ●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp  
※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

#### ●来所相談

(10～16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)

子ども相談支援センター  
札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階  
※上記の電話相談で予約してください。

※センターのWebページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。  
URL: <http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudaniirei.pdf>